

みずほCustomer Desk Report 2018/11/05 号(As of 2018/11/02)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	112.89
TKY 9:00AM	112.74	1.1403	128.55	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	113.33	1.1456	129.32	1.3000	0.7205
SYD-NY Low	112.56	1.1372	128.41	1.3042	0.7258
NY 5:00 PM	113.22	1.1390	128.96	1.2952	0.7183
				1.2964	0.7196
NY DOW	25,270.83	▲ 109.91	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,356.99	▲ 77.06	日本10年債	0.1200	0.00bp
S&P	2,723.06	▲ 17.31	米国2年債	2.9095	6.50bp
日経平均	22,243.66	556.01	米国5年債	3.0408	8.02bp
TOPIX	1,658.76	26.71	米国10年債	3.2189	8.57bp
シカゴ日経先物	22,030.00	240.00	独10年債	0.4240	2.60bp
ロンドンFT	7,094.12	▲ 20.54	英10年債	1.4915	4.10bp
DAX	11,518.99	50.45	豪10年債	2.6590	0.20bp
ハンセン指数	26,486.35	1,070.35	USDJPY 1M Vol	6.63	▲0.12%
上海総合	2,676.48	70.24	USDJPY 3M Vol	7.20	▲0.11%
NY金	1,233.30	▲5.30	USDJPY 6M Vol	7.61	▲0.09%
WTI	63.14	▲ 0.55	USDJPY 1M 25RR	-0.93	Yen Call Over
CRB指数	192.30	0.66	EURJPY 3M Vol	8.75	▲0.18%
ドルインデックス	96.54	0.27	EURJPY 6M Vol	9.16	▲0.14%

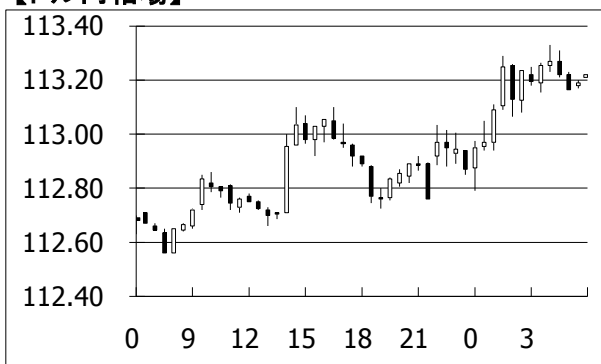
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月2日	09:30	豪 小売売上高(前月比)	9月 0.2%	0.3%
	21:30	米 貿易収支	9月 -\$54.0b	-\$53.6b
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化(前月比)	10月 250k	200k
	21:30	米 失業率	10月 3.7%	3.7%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	10月 0.2%/3.1%	0.2%/3.1%
	23:00	米 製造業受注(前月比)	9月 0.7%	0.5%

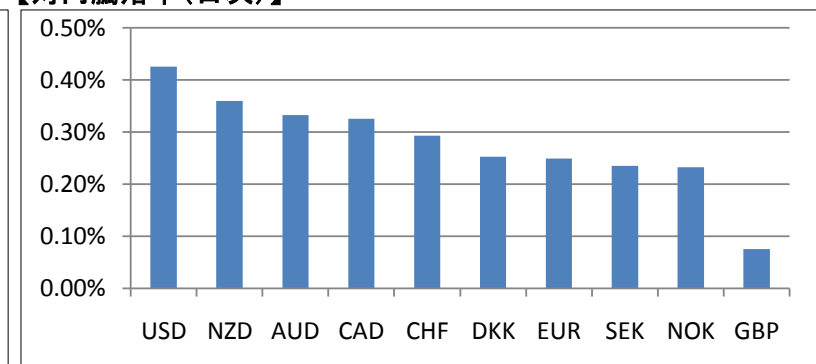
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月5日	10:45	中 財新・サービス業PMI	10月 52.8	53.1
	23:45	米 マークイット・サービス業PMI(確報)	10月 54.6	54.7
11月6日	00:00	米 ISM非製造業景況指数	10月 59.1	61.6

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.00-113.50	1.1350-1.1450	127.50-129.50

【マーケット・インプレッション】

金曜日のドル円は底堅く推移。東京時間は「トランプ大統領が米中貿易合意の草案作成指示」との報道にリスクオンの展開からドル円は一時113円を超えて上昇。その後、ロンドン時間は指標を控えて動きは限定的となるも、ニューヨーク時間に入ると、予想を上回る強い雇用統計を受けて米金利が上昇する中、ドル円も連られる形で再び上昇。今週は指標の発表が少ないものの、米国では入札が予定されているほか、火曜日には中間選挙を控えていることもあり、本日の値動きは限定的であると予想。

東京	朝方一時112.56まで下落したドル円は、東京時間を112.74レベルでスタート。朝方は112円台後半での推移に終始するも、午後に入り、トランプ大統領が今月末に開催されるG20に合わせて米中貿易に関する合意草案の作成を指示したとの報道を受けてドル円は一時113.10まで上昇。その後も113.00付近での推移が続くなか、結局113.03レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、113.03レベルでオープン。欧州株は全面高、米株先物も高値圏を推移したが、米10月雇用統計の発表を午後に控え、ドル円は小動き。112.89レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3002レベルでオープン。英EUが金融サービス巡り暫定合意したとの英紙報道や、英中銀四半期インフレ報告で想定より速い利上げが示唆されたことを背景に、1.3042まで買われるも、一服後は、米雇用統計前の調整から売られ、結局、1.3023レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は112.89レベルでNYオープン。朝方は、注目の米10月雇用統計で、非農業部門雇用者数変化が、前回分が下方修正される一方、予想を大きく上回り、8~10月の3ヶ月平均は21.8万人となり、平均賃金も前月比は0.2%と前回から伸びは鈍化したものの、前年比は3.1%と前回の2.8%から伸びており、労働市場の堅調さを背景にドル買いが強まり、113.03まで上昇する。その後は再びドル売りが優勢となり112.79まで反落する局面もあったものの、独通信社が「ECBIは12月の理事会でTLTRO(Targeted Long Term Refinancing Operations)を検討する可能性」と報じたことから、ユーロドルが下落する動きに、ドル円は113.29まで上昇する。午後は、週末を控え高値圏での推移が続き、113.33まで上昇し、113.22レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1446レベルでNYオープン。朝方は、米雇用統計結果を受けたドル買いに、1.1405まで反落する。その後1.1431まで戻す局面もあったものの、前述のECBIに関するニュースを受け一気にユーロ売りが強まり、1.1372まで反落する。午後は、週末を控え狭いレンジでの推移が続き、1.1390レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 百瀬・綱島